



eco action21

# 環境経営レポート



環境省  
エコアクション21  
認証番号: 0014368

■ 対象期間 2024年1月～3月 ■ 発行日 2024年4月19日

# 2024 環境経営レポート

01	組織の概要	3頁
02	対象範囲	4頁
03	実施体制	5頁
04	環境経営方針	6頁
05	環境経営目標・環境経営目標の実績	7頁
06	環境経営計画・取組結果と評価、次年度の計画	8頁
07	環境関連法規等の遵守状況の確認・評価の結果 並びに違反、訴訟等の有無	9頁
08	代表者による全体評価と見直し・指示	10頁



## 01-1 組織の概要

🏢 事業者名：常陸建設株式会社

📍 所在地：東京都練馬区豊玉北5-25-9

代表取締役：風間 真紀生

環境管理責任者：代表取締役副社長 風間 博之  
担当者連絡先

☎ TEL : 03-3993-1246

📠 FAX : 03-3993-3344

✉ E-mail : h.kazama@hitachi-nerima.com

## 01-2 事業活動の概要

道路舗装工事、一般土木工事、道路維持管理、災害時緊急対応工事、水道施設工事、解体工事

### 建設業許可

東京都知事許可(特定一2)第14642号  
(有効期限:令和7年8月9日)

#### 建設業の種類

土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、塗装工事業、水道施設工事業、解体工事業

### 産業廃棄物収集運搬業

※許可はあるが収集運搬業としての実績はない

東京都 第13-00-178593号(有効期限:令和6年8月28日)  
埼玉県 第01100178593号(有効期限:令和6年9月11日)

### 事業規模

売上高  
5億1千4百円  
2022年3月～2023年4月

### 事業所概要

従業員:8名  
延床面積:192㎡

## 02 対象範囲

登録組織名:常陸建設株式会社

対象事業所:【本社】東京都練馬区豊玉北5-25-9



# 03 実施体制



## 代表者-社長：風間 眞紀生

- 経営における課題とチャンスの明確化、環境経営方針の策定・見直しおよび、全従業員へ周知
- 環境管理責任者を任命
- エコアクション21を運用し、維持するための経営資源を用意する。
- 実施体制の構築(組織図及び役割・責任・権限)し、全従業員へ周知
- 代表者による全体の評価と見直しを実施

## 環境管理責任者：風間 博之

- 環境経営システムを構築・運用する(代表者からE A 21の権限を委任)
- 環境への負荷・取組チェック実施
- 環境関連法規等一覧表作成・遵守評価実施
- 環境経営目標・環境経営計画書/実績表の作成
- 教育・訓練の実施
- 環境コミュニケーションの実施(外部環境情報管理)
- 環境上の緊急事態への準備・対応
- 環境経営レポート作成
- 環境関連文書類の管理



## 全従業員

- 環境経営方針を理解し、環境への取り組みの重要性を自覚。
- 環境経営方針、環境経営目標及び環境経営計画の達成、並びに環境関連法規などの遵守に必要な取組を実施



## 04 環境経営方針

### 企業理念

常陸建設株式会社は、道路工事、土木工事、解体工事を通して、暮らしの安心・安全・環境を守るインフラ整備事業を行っています。

同時に、エコアクション21環境経営システムを構築し、継続的改善に努め、環境に優しい企業を目指します。

---

### 行動指針

1. 省エネルギー化を進めて、二酸化炭素排出量を削減し、地球温暖化の防止に努めます。
2. 省資源で仕事を進めるように努め、廃棄物のリサイクルに努めます。
3. 節水を進め、水使用量を低減します。
4. 環境関連法規等を遵守すると共に、内外に環境改善への活動を約束し、環境経営レポートを作成し公表します。
5. 社内の要所に環境経営方針を掲示して、全従業員にエコアクション21環境経営システムを徹底します。

2024年1月9日  
常陸建設株式会社 代表取締役社長：風間 眞紀生

# 05 環境経営目標・環境経営目標の実績

## 5-1 中長期目標

1. 二酸化炭素 排出量削減		2022年度 ※1	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
電気 ※2	(kWh)	10,284	-2%	-4%	-6%	-8%
	(kg-CO2)	4,689				
ガソリン ※3	(L)	3,943	-2%	-4%	-6%	-8%
	(kg-CO2)	9,147				
軽油 ※4	(L)	3,688	-2%	-4%	-6%	-8%
	(kg-CO2)	9,515				
Co2合計	(kg-CO2)	23,351	-2%	-4%	-6%	-8%
2. 廃棄物 排出量削減						
一般廃棄物 (t)		不明	実績把握	実績把握	目標設定	目標設定
産業廃棄物 (t)		1,512	-2%	-4%	-6%	-8%
3. 水使用量 削減 (m3)		48	-2%	-4%	-6%	-8%
4. 緊急時における出動 (回)		0	発生時対応	発生時対応	発生時対応	発生時対応

※1 基準年度は、2022年4月～2023年3月

※2 電力のCO2排出係数は、東京電力エナジーパートナー(株)の調整後排出係数0.456kg-CO2/kWhを使用。

※3 ガソリンのCO2排出係数は、2.32kg-CO2/L

※4 軽油のCO2排出係数は、2.58kg-CO2/L

## 5-2 3ヶ月運用結果 (2024年1月～3月)

1. 二酸化炭素 排出量削減		2022年	目標	3ヶ月実績	目標達成状況
電気	(kWh)	2,551	2,500	3,091	×
	(kg-CO2)	1,163	1,140	1,409	
ガソリン	(L)	941	922	847	○
	(kg-CO2)	2,183	2,139	1,965	
軽油	(L)	1,132	1,109	1,410	×
	(kg-CO2)	2,920	2,864	3,637	
Co2合計	(kg-CO2)	6,266	6,143	7,011	×
2. 廃棄物 排出量削減					
一般廃棄物 (t)		不明	実績把握	122	○
産業廃棄物 (t)		825	808	284.9	○
3. 水使用量 削減 (m3)		16	15	20	×
4. 緊急時における出動 (回)		0	発生時対応	3	—

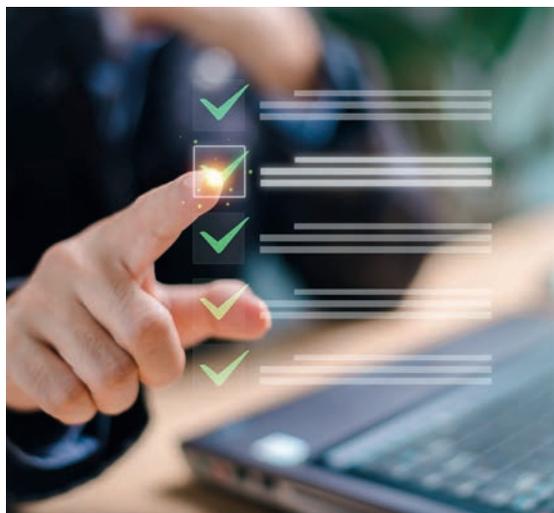
○：目標達成 △：目標未達成。但し基準年比減 ×：目標未達成

# 06 環境経営計画・取組結果と評価、 次年度の計画

環境経営計画	取組結果	評価	次年度の計画
<b>1.二酸化炭素排出量削減</b>			
<b>電気</b> ①昼休みの消灯 ②空調温度(夏26~28℃・冬20~22℃) ③電気機器・不使用時の消灯の励行 ④エアコンフィルター洗浄	昼休みの消灯実施は、およそ70%であった。 室温管理の実施は、約80%であった。 不使用時の消灯は、約80%であった。PC設定完了。 エアコンフィルターの清掃は、3月末に完了。(約3カ月おきに実施。)	○	継続して実施する。
<b>ガソリン</b> ①エコドライブ教育実施 ②車両の定期点検整備【6カ月点検】	エコドライブ教育を実施した。 車両の6カ月点検は、東京トヨペットによる通知により、その都度実施。	○	継続して実施する。
<b>軽油</b> ①エコドライブ教育実施 ②車両の定期点検整備【6カ月点検】	エコドライブ教育を実施した。 全車両レンタルの為、建設機械リース会社により、定期的に車両の入替えを実施。	○	継続して実施する。
<b>2.廃棄物排出量削減</b>			
<b>一般廃棄物</b> ①分別の徹底 ②実績の把握	社内に分別ごみ箱を設置。 基準年度の把握が出来なかったため、1月より管理を実施している。	○	継続して実施する。
<b>産業廃棄物</b> ①特記仕様書の遵守	各現場毎に特記仕様書に基づき、廃棄物の適正処理を実施。また処理報告を実施。	○	継続して実施する。
<b>3.水使用量削減</b>			
①節水シールの貼付け ②地下水の利用	節水シールを設置。 工事用の水に関しては、井戸水の使用をEA21取組前より実施。	○	継続して実施する。
<b>4. 施工する工事の環境性能の向上</b>			
①緊急時における出動 ②自然災害時における出動	東京都建設局より、事故等による車両通行確保のための緊急出動依頼が3回発生した。 地震等を起因とした出動要請はなかった。	○	継続して実施する。

評価 > ○：経営計画は概ね実施できた。△：実施したがまだ不十分。×：計画通り実施出来なかった。

## 07 環境関連法規等の遵守状況の確認・ 評価の結果並びに違反、訴訟等の有無



当社に適用される、主な環境関連法規等について、  
2024年1月22日に遵守評価を実施した結果、これらへの違反はありませんでした。

なお、関係当局により違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

当社に適用される主な環境関連法規は以下の通りです。

				
廃棄物処理法	建設 リサイクル法	東京都 環境確保条例	フロン排出 抑制法	家電 リサイクル法
対象となる施設・作業等				
産業廃棄物	建設工事に係る、 資材の再資源化	建設工事等に 係る遵守事項	エアコン (第1種特定製品)	電気冷蔵庫
遵守評価結果				
				

# 08 代表者による全体評価と見直し・指示

## 1. 全体の取組状況及び評価

2024年4月19日に社長、環境管理責任者で、3カ月の運用期間の結果を総括しました。

### ① 環境経営目標の達成状況

- ・ **二酸化炭素排出量削減**は、建設工事用軽油使用量が増加し、全体として目標に対し、約14%超過しました。軽油は工事の施工条件により変動するので、年間を通して評価したい。
- ・ **廃棄物排出量削減**は、工産業廃棄物排出量が目標の35%減となりました。産廃は工事量で変動するので、年間を通して評価する。事務所の一般廃棄物は前年度のデータが無い為、この3カ月の実績が排出量の基準となる。
- ・ **水使用量削減**は、目標より5m<sup>3</sup>の増でした。昨年12月より社員が2名増えたことが影響したと思われる。
- ・ **緊急時における出動**については、対象期間中に毎月1件の出動要請があった。

### ② 環境経営計画の実施及び運用結果

- ・ 全体的に順調に運用開始出来ました。しかし、軽油使用量や産廃排出量は、受注に左右されるので取り組みの評価が難しい。

### ③ 環境関連法規等の遵守状況

- ・ 特に問題なく遵守しました。

### ④ 外部からの環境に関する苦情・要望

- ・ 特に苦情等はありませんでした。

## 2. 総括的な見直し・指示

- ①環境経営方針については、継続します。
- ②環境経営目標及び環境経営計画については、中期計画に沿って進めます。
- ③実施体制について、現状の組織で継続します。

以上



# THANK YOU



## CONTACT



東京都練馬区  
豊玉北5-25-9



TEL : 03-3993-1246  
FAX : 03-3993-3344



[https://  
hitachi-nerima.com/](https://hitachi-nerima.com/)